

1 2 番	石 神 栄 治 議 員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. IoT 家電・IoT 装置による危険性とセキュリティ対策について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>IoT 装置の数は 2017 年時点で世界で約 270 億台でした。総務省の調査では、2020 年には 400 億台にまで拡大すると予測されています。</p> <p>IoT 装置が攻撃を受けた場合、ウイルスに感染し、IoT 装置自体が悪意のある攻撃に利用され街の機能が遮断してしまい、社会全体に影響を及ぼすおそれが指摘されているところです。</p> <p>幸いにも現在まで本市において実害は報告されておりましたが、市の見解を伺います。また R P A など最新技術の取り組みをお尋ねします。</p>	<p>(1) IoT 家電の注意喚起について</p> <p>(2) 本市のリスクマネジメントについて</p> <p>(3) 最新技術の取り組みについて</p>	<p>① IoT 家電 (インターネットに接続が可能な家電) などの装置は、どうしてもセキュリティへの意識が薄れがちであり、攻撃を受けても気付かない、早期発見や駆除という行動が取りにくいのが現状であるがどのような防止措置と市民への注意喚起をしていくのか伺います。</p> <p>②IoT 家電が攻撃を受ける側から、攻撃する側になるおそれがあり、本市ではどのように市民への注意喚起をしていくのか伺います。</p> <p>①ボットネット (悪意のある攻撃によって構築され、インターネット経由の命令によって遠隔操作されてしまっているコンピュータ郡) によるスパムやウイルスの送信、個人データの窃盗、DDoS (分散型サービス妨害) 攻撃等、本市のリスク側面を伺います。</p> <p>② 著しいリスク側面と評価選別基準を伺います。</p> <p>③リスクの保有・受容又は、リスクの移転はあるのか、市の見解を伺います。</p> <p>④リスクの軽減と抑制処置はあるのか、市の見解を伺います。</p> <p>①人口減少に伴い、行政事務の継続のためにはスマート自治体を目指すことが必要と思うが、R P A (ソフトウェア・ロボットによる業務自動化) など最新技術を活用した業務効率化について、どのような考えか伺います。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

1 2 番	石 神 栄 治 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2. 財政改革について本市の取り組みと今後の方針を伺う。</p> <p>【質問趣旨】 少子高齢化社会をむかえた地方自治体はさまざまな課題に直面しています。本市も高齢化の進展などに伴う社会保障費や、道路・上下水道などの社会インフラの維持管理、さらに公立陶生病院や晴丘センターなど一部事務組合への負担金。市民生活に欠かすことができないこれら事業の財政需要は増大しています。今後何も手を打たなければ、歳入額と歳出額は乖離していきます。そこで今回は、決算状況から見えてくる数値などを視点とし、財政改革の今後の方向性について、市の見解をお尋ねします。</p>	<p>(1) 決算状況から見えてくる数値と論点について</p>	<p>①本市は地方交付税を受けている、いわゆる交付団体であります。これは基準財政収入額よりも基準財政需要額が上回っているためです。交付団体はいけないというつもりはありませんが、この状況になっているのは、何に主たる起因があるかと認識されているのか伺います。</p> <p>②本市の財政状況を示す数値のひとつが経常収支比率です。これは一般財源に占める経常経費の歳出割合なので、数値が大きくなればなるほど裁量的経費は減少します。つまり自由に使えるお金が少なくなっていることを示しています。平成29年度決算ベースでは94.4%となりました。そこで約15億円の臨時財政対策債を起債しました。臨時財政対策債は「発行は可能であって、発行しなければならない」わけではありません。本市における臨時財政対策債の積算根拠とどのような事業実施のために算出しているのか伺います。</p> <p>③臨時財政対策債の元利償還相当額は後年の基準財政需要額に算入されるので、制度上は地方交付税により償還されていますが、市が起債した20年返済の赤字公債であることに違いありません。平成29年度決算ベースで臨時財政対策債の現在高は145億2935万円になっています。臨財債は国が返してくれるので問題ないというお考えでしょうか、それとも累積していくのはよろしくないというお考えでしょうか、市の見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

12番	石神栄治 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>④中期事業計画の策定や、予算の編成についてお伺いします。行政管理部は「事務・事業の必要性、有効性及び費用対効果も含めた視点で、経常事業を含む予算全体のスクラップ&ビルドによる歳出予算の抑制に積極的に取り組むように」と各部局に通達されています。実務的にスクラップ&ビルドが行われた実例はありますか。もし実績があれば事務・事業の具体例を挙げてください。</p> <p>⑤前年度に対し減額して予算計上するいわゆるシーリング方式は、歳入と歳出のバランスを取るには合理的な方法ですが、事業自体は存続するなかで予算は削られるので、その分マンパワーに比重がかかり、質・量ともに職員の負担が大きくなっていくのではありませんか。市の見解を伺います。</p> <p>⑥事務・事業は総合計画にある将来像・都市像の実現にむけて、その目標を達成するための手段です。豊かな財政状況ならばあれもこれも実施できますが、本市はそれを許容できる財政状況ではないと言わざるを得ません。事業の継続ありきでシーリングを掛けながら予算を組むのではなく、事業の統廃合やゼロベース予算の考え方をもっと取り入れるべきではないでしょうか。当局の見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

1 2 番	石神栄治 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 政策事務事業のアセスメントについて伺います。	<p>①歳出の削減を図っていく一方で、財政問題を考えるうえで歳入の確保も大事な政策課題です。そこで産業政策について伺います。「決算に係る主要な施策の成果に関する報告書」には各事業の実施結果と今後の方針等が記載されています。計画値に対し実績値が及ばなかった事業、逆に上回った事業もありますが、これらの結果を評価して、予算額や人員など今後のインプットの増減はどのように考えているのか、所見を伺います。</p> <p>②限られた一般財源を使って産業政策の目的を達成するには、多くの事業を掲げるより、ある程度事業を集約し集中的に予算を投入したほうが大きなインパクトを得られるのではないかと考えます。実施中の事業を直ちに中止することは難しいとしても、将来的には思い切った事業統廃合も視野に入れていかざるを得ないのではないのでしょうか。今後の事業計画の方向性について見解を伺います。</p> <p>③事務事業を評価することは「ムダだ、ムダではない」と言えるような容易いことではありません。しかし少子化により社会を支える力は縮小する一方で社会保障やインフラの維持は増大しています。これからは行政評価や外部評価も取り入れながら、市民とともに歳出のプライオリティを付けていくべきだと考えますが、当局の見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。